

自己改革取組宣言

J Aふくおか嘉穂は、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標として自己改革に取り組んでいます。

協同組合とは、組合員一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いを叶えていく組織です。

J Aは、農業者が組織する協同組合です。農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農畜産物の販売や信用、共済、購買などの様々な事業を総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

農業者以外の方へも、地域農業の発展や地域づくり、食を通じた地域農業の応援団と位置づけた准組合員として、J Aへの積極的な事業利用と協同組合活動への参加をすすめていきます。

いわば、農業者と地域農業の応援団で、J Aの総合事業を通じて、地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えています。

J Aふくおか嘉穂はこれからも、協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの対話を大切にしながら、総合事業の強みを活かして、「地域に必要とされるJ A」であり続けます。

以上、宣言します。

令和元年 6 月 22 日
福岡嘉穂農業協同組合
第 22 回 通常総代会

1. 「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」にかかる取り組み

(1) 担い手経営体の個別支援と出向く体制の強化

- ・担い手経営体の個別支援を充実させるため、担い手経営体へ出向く体制を強化します。
- ・「地域営農ビジョン運動」を通して、地域が直面する課題解決に向けた対策と組織化・法人化への支援を実施します。

(2) 経営所得安定対策等を活用した戦略作物の生産拡大

- ・需要に応じた米生産と政策支援対象者（農業法人含む認定農業者・集落営農組織）を中心に土地利用型作物の面積拡大に取り組みます。
- ・戦略作物及び特別振興野菜の生産面積を拡大します。
- ・水田二毛作麦の生産拡大に取り組みます。

(3) 生産資材価格の引き下げと低コストを支援する体制の確立

- ・銘柄集約等低コスト肥料や大型規格農薬などの商品提案と弾力的な予約価格の設定に取り組みます。
- ・大口一括配送助成及び肥料農薬利用高配当などを充実したコスト低減を図ります。

2. 営農指導事業の主な取り組みと営農指導事業に要する経費の総額

当 JA の営農指導事業の主な取り組みは次のとおりです。

- (1) 令和元年事業計画にもとづき、生産振興を図ります。
- (2) 農家個々の経営に即した農業経営の管理支援と生産販売指導に取り組みます。
- (3) 実需者のニーズに対応した生産と販売強化に取り組みます。

なお、営農指導事業にかかる経費の総額は、平成 30 年度実績で 35,037 千円となっています。